

横浜市

これまで、
これからも、
横浜らしく


築建公共の

100年





横浜市役所アトリウム



1922（大正11）年に横浜市の行政組織に、庁舎や学校などの公共建築物の整備を行う建築課が発足し、2022（令和4）年に100年を迎えました。

これを契機として、これまでの公共建築の歴史を振り返り、これから先の未来へと取組をつないでいくため、「これまでも、これからも、横浜らしく」をテーマとする、横浜市公共建築100周年事業を実施しました。

本誌では、市民利用施設や学校、市営住宅などを中心に、これまでの人口などの推移とともに、時代ごとの背景や社会ニーズなどを踏まえて取り組んできた公共建築の歴史や100周年事業の内容を紹介します。